

2023年2月16日

報道関係者 各位

コーユーレンティア株式会社

コーユーロジックス株式会社

脱炭素社会の実現に向け、EVトラックを初導入

コーユーレンティア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：梅木孝治、以下コーユーレンティア）と、同社の関係子会社で物流・配送事業を担うコーユーロジックス株式会社（本社：千葉県白井市、代表取締役社長 長田朋久）は、脱炭素に向けた取り組みの一環として、レンタル商品の運搬にCO₂や汚染物質を排出しないEVトラックを当社グループとして初めて導入し、2023年2月8日に出発式を執り行いました。



右から【日立物流首都圏】中野所長【コーユーロジックス】社長：長田、関東センター長：宿利、執行役員：岩淵

コーユーレンティアはモノを繰り返し使う独自の3R*¹を推進し、FF&E*²のレンタルを通じて、環境循環型のビジネスモデルを構築してまいりました。また2022年にマテリアリティを策定、「事業活動により排出されるCO₂削減で脱炭素社会に貢献」を掲げ、2030年までにCO₂排出量の50%削減を目標に、商品開発から営業、物流までをバリューチェーンとして捉え、脱炭素の視点で改善を重ねてまいりました。

具体的には当社グループ物流拠点において、自社が所有する倉庫屋上への太陽光パネル設置や、倉庫内の照明をLEDへ切り替える等の省エネに取り組むとともに、配送で使用するトラック約60台の配送効率を高めるため、配送システムを導入するなどCO₂排出量の削減に積極的に取り組んできました。

今後は導入したEVトラックの導入効果を検証するとともに、導入台数を増やしつつ、全国の物流拠点にて運用エリアの拡大を目指します。

レンティアグループは高品質や環境負荷低減にこだわり、循環型ビジネスモデルを革新させながら、SDGsの達成に貢献してまいります。

1. 導入トラック

(1) 製造メーカー：

三菱ふそうトラック・バス株式会社

(2) 車両スペック

①定員：3名

②車両総重量：7.4 t

③最大積載量：2.9 t

④一回の充電走行距離：約 100 km

⑤デザイン：「Road to Sustainable Society」をキーメッセージに、コーポレートカラーをベースとした持続可能な社会をイメージ



(3) 導入地域と台数

①導入地域:首都圏

②導入台数：1台

2. コーユーレンティア株式会社について

コーユーレンティアは、オフィス・イベント会場・建設現場など、様々なビジネスシーンに FF&E (Furniture, Fixtures and Equipment (家具、什器、備品) の略称) レンタルを軸に商品やサービスを提供しています。次世代のニーズと社会課題の解決を見据え、レンタルの力でお客様の求める“コト”の実現をお手伝いしてまいります。

企業ホームページ：<https://www.koyou.co.jp/>

*1 Reduce, Reuse, Recycle (減らす、繰り返し使う、再利用する)

*2 Furniture, Fixtures & Equipment (家具、什器、備品)

3. コーユーロジックス株式会社について

コーユーロジックスは、レンティアグループの物流部門事業会社として、レンタル商品の運搬、整備、保管を請け負うほか、備品のクリーニングや倉庫業を営んでいます。

『レンタルロジスティクスのモノとサービスを高品質化し、循環型事業の推進に貢献する』を経営理念に掲げ、循環型ビジネスモデルを通じて、脱炭素社会の実現を目指します。

企業ホームページ：<https://www.koyou-logi-x.co.jp/>

【本リリースに関する問い合わせはこちらまで】

報道関係お問い合わせ先

コーユーレンティア株式会社 IR 広報室

TEL:03-6478-9724 koho@koyou.co.jp